

きずなの郷

第52号
2016 冬

発行 社会福祉法人 厚生協会

平成28年12月19日

目次

「自然の恐ろしさ あたたかかった人の心」・・・	1
台風10号の爪痕.....	2
台風10号関係	3
わかふじ寮	4
やすらぎ荘・ 新得やすらぎ荘	5
日帰りサービスセンター やすらぎ荘・地域密着型 新得やすらぎ荘	6
屈足わかふじ園	7
ひまわり荘	8
敬老パチンコ・ふれあい盆踊り 行事のお知らせ	9
ご寄付・ご寄贈 編集後記	10

「自然の恐ろしさとあたたかかった人の心」

社会福祉法人 厚生協会 理事長 鈴木 政輝

今般の台風10号で被災されました方々に、心からお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧・復興をお祈り致します。

思いもよらなかった災害が、私たちの平穏な日常生活を襲いました。

8月30日、台風10号が北海道に上陸し、新得の街にも大きな被害をもたらしました。

川が氾濫人や家や車などが流されていく様子を目の当たりにする、そんなことを、誰が想像出来たでしょうか。今、思い起こしても背筋が寒くなります。

台風で川が氾濫し、多くの人命が失われる水の怖さは、テレビや新聞で他人事のように見ていたのではないのでしょうか。まして自分たちの身に起きるとは想像もしなかったと思います。30日の午後3時過ぎから、携帯電話にエリア

メールが入るようになりました。「避難情報勧告」指す矢継ぎ早に。そして未明にサイレンが鳴り響いて外に。異様な臭いがツーンと鼻に、唸りを上げる川の音に一瞬身の危険を感じました。

川に近い施設は大丈夫だろうか、急いで車を走らせました。

新得やすらぎ荘は停電になっていましたが、既に自家発電に切り替わって対応していました。利用者の皆様には、一時不安な思いをさせてしまいました。が、常務理事が予め増員体制を指示し、万全を期しておりましたので、利用者の皆さんと職員に対して大きな安心につながったと思います。

他の施設は緊急を要する状況には無く、胸を撫でおろしたところです。また利用者の皆様

と職員には、幸いにも人身に及ぶ事故が無く、安堵したところです。
しかし、翌日から約20日間に亘る水との戦いが始まりました。かつて経験した事のない長期間の断水です。
厚生協会の施設全体で、生活用水の確保や飲用水の宅配と、食事やお風呂、そしてトイレの排水対策で、全職員が水運びに時間が費やされ想像を超える苦勞を体験しました。
普段、何気なく使っていた水の有り難さを嫌と言ったほど痛感し、そこから生まれた知恵と工夫をフル発揮したのも、非常時だからこそ思いました。

失ったものもありますが、それ以上に多くのものを得たと思います。

通常の業務の他に、しなければならぬ新たな作業が数多く発生しました。辛かったと思いますが献身的に働いていただきました。利用者の方には大変なご苦勞とご不便をおかけしましたが、職員に激励のお声もかけていただき、感謝しております。

又、日頃から大変お世話になっております被災された町民の皆様のご協力、常務理事を先頭に、わかふじ寮の利用者の皆様と職員が家屋の清掃支援に伺ったところです。この度の災害で、多くのものを学んだ事と思います。

行政機関の皆さんの不眠不休の活動や、他市町村からの支援部隊に、そして町内外のボランティアの方々に大変お世話になり、感謝に堪えません。有難うございました。

殺伐とした昨今、お困りの方に気軽に声をかけたり、そつと手をさしのべたりすることに、少し臆病になつていた人との関わり方に自信を得たような気がしたのでないでしょうか。

厚生協会の活動の原点ともいえる「感謝と絆の心」が、あちらこちらで見かけられました。まさに我が新得は「福祉の町」と言えます。

町内でお一人でお暮らしの方や御夫婦で過ごしの皆様、何かお困りなことがございましたら、遠慮なく、厚生協会にご一報下さい。お力になれる事があると思います。

末筆ではありますが、当厚生協会に対して、励ましのお言葉や沢山の「厚志」ご支援を賜り誠に有難うございます。心からお礼申し上げます。有難うございました。



▲激流に飲みこまれた、新得やすらぎ荘前道路(特養まであと20mの地点)



▲神社橋が崩壊し、水道管が破裂



▲JR新得駅近くの鉄橋崩落



▲使い捨て容器での食事提供



▲1tの貯水タンクを2台購入し、
厨房へ繋げて調理用の水を確保



▲通所利用者宅へ
毎日水を運びました



▲ポンプで水槽に水を汲み、
各棟のトイレ排水に使用

▲手洗い用水タンクの設置



▲浴槽に給水していただき、トイレや洗濯などの生活用水に使用

台風10号の爪痕 ～断水から復旧まで～

8月30日に北海道を直撃した台風10号。テレビや新聞などのメディアで新得町の被害が報じられ、ご家族を始め、たくさんの皆様からご心配をいただきました。

厚生協会の各施設においては、建物の損壊や施設への浸水など直接的な被害はなく、利用者の皆さんや職員に怪我人が出る事はありませんでしたが、河川の氾濫により水道管が破損したため、8月31日より新得町全域で断水状態となりました。断水により、入浴・食事・洗濯など、利用者の皆さんにご不便をお掛けしましたが、職員一丸となって、出来る限り普段の生活が出来るように支援させていただきました。

水道の復旧は、当初の予定では1ヶ月程かかると見込まれていましたが、9月14日には生活用水が復旧。18日には飲料水の利用が開始になり、通常の生活が出来るようになりました。

約3週間の断水生活を経験する中、沢山のお見舞いや寄付・寄贈を頂きました。心より感謝申し上げます。

断水期間中から復旧に至るまでの、各施設で取り組んだ内容を、写真で紹介していきます。



▲バケツの水で排水



▲消防車両による貯水槽への給水



▲やすらぎ荘やわかふじ寮利用者が、
曜日毎にひまわり荘の浴槽を利用



▲水や物資関係の確保



▲アロマテラピーボランティアの8名が
やすらぎ荘に来荘下さいました。



▲心温まる支援物資を頂きました



▲屈足中学校、清水高校の生徒さんによるボランティア。助かりました

～被害の大きかった地区へ、職員がボランティアに出掛けました～



▲施設前道路の小石や
砂利の除去作業



▲住宅敷地内の汚泥かき出し



▲浸水被害宅での荷物運び



▲瓦礫集め作業

●断水時の対応

○わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター

- ・生活用水、調理用水の確保として1tの給水タンクを購入、7時から出勤する早出の職員体制を取り、給水所がある旧屈足小学校へ水を汲み対応を行った。給水タンクは厨房裏に設置し1日2回給水を行った。
- ・洗面所等に蛇口付ポリタンクを設置し手洗いに利用、トイレは浴槽内の水を汲んで排水に使用した。
- ・入浴は9月1日から月・火・木・金の週4回、くったり温泉レイクインに送迎も含めた入浴支援を行った。洗濯は入浴日に合わせて帯広の業者に洗濯用のネットに入れた状態で依頼した。
- ・通所利用者(23名)は8月30日15時の避難勧告に伴い、安全確保の為に地域交流ホームへ避難誘導、翌日から自宅用のポリタンクを購入し、各利用者宅に水の給水対応を行った。

○厚生協会新得白生舎

- ・生活用水(トイレ)は近隣の給水所にて給水し対応した。
- ・クリーニング事業については、断水期間中、町外業者への委託にて対応した。
- ・手洗い用生活用水の不足に伴い、利用者への衛生管理・感染症予防のため、プラスチック手袋・アルコールスプレーを購入した。

○やすらぎ荘・新得やすらぎ荘

- ・入浴は、9月1日はくったり温泉レイクインと鹿追町トリムセンターの浴場を利用した。9月3日以降はひまわり荘で入浴した。
- ・洗濯は、帯広市や音更町のコインランドリーにて洗濯を行った。
- ・トイレでの手洗いは、ウェットティッシュの使用や20%のポリタンクを設置して対応した。
- ・使い捨てのスプーンを途中から先割れスプーンに変更したが、介助には向いていなく、元に戻した。
- ・新得高校の生徒さんがボランティアとして来荘され、掃除などの間接業務を行っていただいた。
- ・調理用具等を洗浄する時に、水を柄杓で流す対応を行った。
- ・被災後、自宅で過ごすことが不安な高齢者7名を緊急に受け入れた。
- ・8月31日以降8名の短期入所の申し込みがあり、緊急で受け入れた。受け入れ出来ない利用者に関しては、けいせい苑(芽室町)へ連絡し受けて頂いた。
- ・断水期間中、短期入所終了日の利用者がいたが、自宅に戻れない状態であり、そのまま利用を継続してもらった。
- ・わかふじ寮やひまわり荘、ボランティアの方々に多大なる協力をいただいた。自施設だけでは乗り切れなかったと思う。

○日帰りサービスセンターやすらぎ荘・清水デイサービスセンターやすらぎ荘・

屈足デイサービスセンターやすらぎ荘・日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぼば

- ・ウェットティッシュ等がなかったので、急いで購入した。
- ・在宅利用者の避難連絡について、住所の表示ではなく〇〇町内会での表示だったので、利用者宅がどの避難対象区域かを調べるのに時間がかかった。
- ・新得町内デイサービス3か所は1日休業し次の日から営業を再開。清水デイサービスセンターは2日休業し次の日から営業を再開した。

○居宅介護支援事業所

- ・独居の高齢者は短期入所の利用準備をし、給水の支援も行った。デイサービスでの入浴対応も行った。
- ・厚生協会の事業所では受けられない利用者に関しては、帯広市や芽室町への利用を紹介した。
- ・保育所が休みになり、子供を連れて勤務に入った職員がいたが、デイサービス利用者などは子供たちがいることで和やかな雰囲気になった。

○訪問介護事業所

- ・新得町内のケアマネやヘルパーと連携して情報を共有し、対応に当たった。
- ・高齢の利用者がそれぞれ避難しており、どこにいるかわからない状態であったため、安否確認に3日間かかった。

○屈足わかふじ園

- ・7、8tの貯水槽があるが、貯水槽だけでは賄いきれないため、町や消防の給水車にて給水してもらった。9月5日以降は屈足消防署の消防車に1日2回来て頂き、給水してもらった。
- ・給水してもらった水を浴槽に張り、トイレの排水のために使用した。・0.5tの水タンクを3つ購入し、食器洗いや手洗いなどに使用した。
- ・入浴については、シャワー浴で毎日10数名ずつ対応した。シャワー浴出来ない日については、清拭にて対応した。
- ・食事について、食器や介助皿にラップをして摂取してもらったが、利用者によっては、スプーンがすべったり、ラップを破いたりして、食べづらそうであったため、使い捨て食器を使用した。
- ・洗濯については、浴槽に張った水を使用したり、手洗いでの対応を行ったりした。
- ・貯水槽に給水してもらったが、飲料水ではないため、居室や食堂など各棟の洗面台については、節水のために元栓を開けて対応した。代わりに手洗いなどは、ポリタンクに分けた水などで使用した。
- ・新得町福祉課より、町民へ施設内のトイレを開放してほしいと依頼があり受けている。
- ・新得町福祉課より、らら(小規模多機能施設)の利用者の入浴のために浴室を貸して欲しいと依頼があり受けるも、実績無し。
- ・屈足デイサービスセンターの利用者5名の入浴依頼があり、浴室を開放した。

○ひまわり荘

- ・8月31日に1tタンクを購入。町の給水車で水の配送が開始され、受水槽(15t)に水が入ったことで、入浴対応ができた(わかふじ寮・やすらぎ荘利用者も入浴対応できた)。
- ・洗濯は受水槽の水の減り方を確認し、回数を決めて対応した。・やすらぎ荘に1日1～2回大型洗濯機を利用してもらった。・使い捨て食器を使用した。
- ・手洗いについては、10%タンクを使用した。・短期入所の受け入れについて、緊急で1名受け入れた。

●今後に向けての検討事項(全施設まとめ)

- ・生活用水について「いつ」「どこで」「どれくらいの量」が必要か把握し、物流の観点で効率的に運搬できる様に複数の拠点設ける事が必要と感じた。
- ・20%のポリタンクが重く、男性職員でも持ち上げるのに一苦労した。もっと小さいタンクがたくさんあると、運搬が比較的楽な感じがした。
- ・貯水槽設置について検討が必要(屈足わかふじ園とひまわり荘は設置済み)。
- ・調理用具等の洗浄にキャンプ用の携帯シャワー等の使用を検討していく。
- ・使い捨て食器類、ウェットティッシュなどの清拭、オムツ類は最低2週間分を確保して置かなければならない。
- ・利用者の中には、災害について理解できない方もいるため、事前の備えや職員間の連携を速やかに図る様にしなければいけないと感じた。
- ・冬季時期の災害に備えて、暖房器具の確保や灯油などの燃料の保管を検討必要。
- ・災害時のボランティアの受け入れについて、人数や手伝ってもらう内容などの取り決めを事前に行うと、効率的に混乱なく活動してもらえと思った。
- ・町内会マップを準備し、避難・誘導に活用していきたい。
- ・各々の事業所で互いの情報整理ができなかった。1日1回でもいいので、各事業所の代表者同士の申し送りがあると良いと感じた。
- ・衛星電話の利用や、緊急一斉メールの活用など、「ドコモ・au・ソフトバンク」などが利用できない時の連絡手段の検討が必要。



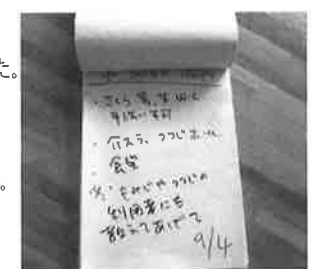
▲浸水しそうな屈足わかふじ園



▲町の給水車が毎日、厚生協会各施設へ給水してくれました



▲断水期間中のオムツの確保



▲毎日に対応が替わり、マニュアルは随時更新

はじめての木のぬくもりの

～誕生祝い品贈呈事業～

今年度からわかふじ寮の地域貢献活動の一環として、新得町で出生した新生児に誕生祝い品としてわかふじ寮で製作をした「木のぬくもりの」を贈呈する事業をスタートしました。

8月30日に、新得町保健福祉センターなごみで、今年4月生まれの新生児5名に「木のぬくもりの」をわかふじ寮利用者を代表して、山内さん、栗原さんから新生児のお母さんに手渡されました。



▲山内さん(右)栗原さん(左)緊張しています

利用者から直接「木のぬくもりの」を渡すことで、作業に対するやりがいや社会に貢献することの喜びを感じて頂き、今後の作業に取り組む意欲に繋がればと思います。



▲赤ちゃん、写真慣れしています

9月20日には5月生まれ、10月18日には6月生まれの新生児に、それぞれ「木のぬくもりの」を贈呈しており、皆さんに喜んでいただきました。今後も毎月、新生児の皆さんに贈呈していく予定となっています。



▲屈足わかふじ園の職員のお子さんも♪

文化祭

～ご家族と一緒に楽しみました!～

わかふじ寮地域交流ホームで、10月8日(土)に文化祭が行われました。今年の文化祭は、台風10号の影響で断水したことから十分に準備する事ができなかったため、「スライドショー～1年を振り返って～」と食事会のみで行われる事となりました。

スライドショーでは利用者一人ひとりとご家族の皆様の笑顔がとても印象に残る1年間を振り返り、昨年の行事や土曜活動の様子を皆さん楽しませていました。田中常務理事からは、先の台風被害の際にご家族から頂いたご支援に対し、改めて感謝を伝える場面も見られました。



▲常務理事よりご家族へ感謝を述べています

その後の食事会では、利用者自治会役員と相談して決めた、お刺身や、エビチリなどのオードブル、わかふじ寮のパンなどがテーブルいっぱい並び、皆さんご馳走を美味しくいただきました。久しぶりにご家族と会えた方もおり、楽しい食事の時間を過ごされました。



▲楽しい会食!

ご家族の皆様におかれましては、交通事情の悪い中、11家族20名の参加をいただきありがとうございました。



▲ご家族同士の交流も♪

防犯講習

～安心した生活を送るために～

10月8日、7月の神奈川相模原市の障害者施設殺傷事件を受けて、わかふじ寮「地域交流ホーム」にて新得警察署生活安全課の井元係長を講師とした防犯講習会を開催しました。講義の内容は施設における防犯対策、特に不審者への対応について実際の場面を想定しながら説明を頂きました。

不審者に対する対応としてのポイントは、相手の言葉を否定せずに興奮させない事、相手の目から視線を外さない事、適度に距離を置き、自分の身を守る事などの説明が有りました。また、施錠はもちろんですが、窓ガラスに貼り付ける防犯フィルムの活用、砂利を防犯用の大きな音がする物へ替えるなどの対策があるとの事でした。

▶約一時間の防犯訓練が始まります



▶向かってきた相手に身体の重心をずらす



▶職員も二人一組で練習!



新得幼稚園交流会

～手話の歌のポスタープレゼント～

やすらぎ荘では毎年、新得幼稚園の子供達との交流会があります。今年は9月と11月の予定でしたが9月は台風の影響で残念ながら中止となりました。

11月は毎年お遊戯会と同じ内容の遊戯や手話の歌を発表してくれますが、今年の手話の歌はゆずの「またあえる日まで」との事で事前に手話表現の動画をお届けし、10月14日には手話の歌のポスターをプレゼントさせていただきました。

11月のお遊戯会に向けて少しでもお役に立てればと願っています。

▶お遊戯会、頑張ってください!!



お茶会

～日本の文化は素晴らしいですね～

8月22日(月)、わかふじ寮の茶室をお借りして、やすらぎ荘のお茶クラブの皆さんで、2年ぶりにお茶会を開催しました。普段は、やすらぎ荘の食堂で行なっていますが、わかふじ寮の茶室は畳もあり、日本の伝統を感じられるお茶会となりました。お茶クラブの千葉先生に礼儀作法などを教わりながらお茶をいただく事ができ、利用者にとって非日常の体験となりました。



▲皆で美味しくいただきました

新得やすらぎ荘

ちんどん屋さん、来たる

～歌と踊りの楽しい時間～

8月23日に帯広の(株)市川組さん主催でちんどん屋さんの公演がありました。これは市川組さんの地域貢献活動の一環で、東京のチンドン芸能社さんに十勝管内の福祉施設を慰問してもらっているとの事です。今年で11年目、今回は3日間で15カ所もの施設を回ったと話されていました。

ちんどん太鼓、大太鼓、管楽器の3人組が鮮やかな衣装で歌や演奏を披露しながらステージを降りて練り歩くと、珍しい光景に利用者も大喜びでした。

「りんごの唄」や「青い山脈」など懐かしい曲が流れると一緒に歌う方もいてあっという間のステージとなりました。

▶鮮やかな出で立ちと笑顔で利用者を魅了していました



新得町敬老会

～米寿のお祝い状をいただきました～

10月7日、台風による水害の影響で延期になっていた敬老会が新得町公民館ふれあいホールにて行われました。今年はひまわり荘3名、やすらぎ荘1名、新得やすらぎ荘4名、地域密着型新得やすらぎ荘1名の利用者が米寿の表彰を受けました。浜田町長から賞状を授与された際は緊張した面持ちの方もいらっしゃいましたが、式典が終わり「賞状を預かりますか」と伺うと「私のだからダメ」と大切にしまわれている方もいました。

式典後には、新得保育園、春桜会、グリーン・エコinしんとくのアトラクションがあり、皆さん楽しまれ、また知り合いとの久しぶりの再会を喜ばれていました。



▲壇上で町長直々に賞状をいただきます、緊張しますね



▲子ども達の元気な姿にっこり、どうもありがとう

100歳のお祝い

～元気ハツラツ! 人生の大先輩～

9月28日に日帰りサービスセンターやすらぎ荘をご利用の小野ミヤさんが、来年3月10日に満100歳を迎えられるにあたり、少し早いお祝いの会を開きました。

浜田町長がお見えになり、表彰状と記念品が贈られ、小野さんは「夢にも思わなかった」と涙ぐんで喜ばれました。また、「あと10年元気で長生きします!」と力強い抱負の言葉をいただきました。

ご自分の足でしっかり歩き、いつも体操やゲームに参加する小野さんは、皆の憧れであり目標です。これからも明るく優しい小野さんが、元気に在宅生活を続けられるよう、デイサービス職員一同、お手伝いさせていただく所存です。

誕生月の来年3月にまた改めてお祝いさせていただきます。本当におめでとうございました!



▲浜田町長から表彰状を受けとる小野さん



▲お祝いの飾りは利用者の皆さんと職員が一緒に準備しました

北から南へ走ってつなぐ!

～RUN伴へ参加しました!～

7月3日、新得町でRUN伴が開催され、厚生協会の各施設から職員6名が参加しました。

RUN伴とは、認知症の人と伴に生きる社会を目指し、認知症の人、家族、支援者、一般市民が協力しあい、1つのたすきをつなぎながら、北海道から沖縄まで横断するイベントです。

前日7月2日に北見市を出発し、新得町は上田畜産前からスタート。ゴールの特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘まで全長約8kmを15人でつなぎ完走しました。ゴール地点ではわかふじ寮から豚汁が振舞われ、参加者の皆さんと一緒に美味しくいただきました。

天候にも恵まれ、笑顔いっぱいの素晴らしいイベントとなりました。



▲みんなで手をつないで一緒にゴール!



▲気持ちのいい天気のもと開催できました

地域密着型新得やすらぎ荘

七夕・花火大会

～夏を楽しみました～

8月5日に七夕と花火大会が行われました。柳の木に利用者と職員が願いをこめた短冊を一枚ずつ丁寧に真剣な表情で飾り付けをしていました。出来上がった柳の木は色鮮やかでとても綺麗な物となりました。

夕方に行った花火大会は新得やすらぎ荘とやすらぎ荘との合同で行いました。お友達同士が再会し、用意されたジュースとスイカを美味しく召し上がりながら話に花を咲かせていました。花火大会では吹き出し花火と手持ち花火を行い、キラキラと光る星空、手元には静かな火花が、吹き出し花火からは激しい輝きが見られ利用者は笑顔で見えていました。

手持ち花火を最初は「怖い」と言っていた利用者も火をつけた瞬間、バチバチと軽快な音をたてて光る様子に手を叩きながら喜んでいました。火薬のにおいと共に花火大会は終わり、利用者にとって良い夏の思い出となりました。



▲花火で夏を楽しみました!



▲願いが叶うように丁寧に飾りました

横田 彩青(りゅうせい)さん民謡ミニコンサート

～懐かしい歌に盛り上がりました～

8月20日に民謡大会において数々の賞・優勝、中学生日本一を受章されている横田彩青さんの民謡ミニコンサートが行われました。彩青さんは5歳から民謡を習い、演歌やカラオケも大好きな中学生としてテレビに何度も出演されています。

コンサート中は、中学生とは思えない歌唱力・美声で客席から手拍子や声援、掛け声などがあがりました。民謡の『江差追分』を熱唱、利用者からも一緒に歌う声が聞こえ会場は大盛り上がりとなりました。終了後にはすぐに「アンコール!」の声があがり、時間が押しているにも関わらず利用者からのリクエストに応じて細川たかしの『浪花節だよ人生は』を歌って下さいました。

利用者の家族と一緒に参加された方から、「お父さん(利用者)より、うちの母の方が楽しんでいました!」との言葉もいただき、利用者からも「いい歌聞かせてもらったね。」「もっと聞きたかった。」など大満足の民謡コンサートになりました。



▲見事な腕前を披露して頂きました



▲彩青さんと一緒に記念撮影

日帰り外出旅行 ～7月の富良野観光と言えば～

7月13日に利用者3名が日帰り外出旅行に出掛けました。

行き先は、中富良野町のファーム富田さんのラベンダー畑です。

平日にもかかわらず、多くの観光客が訪れており、ラベンダー畑を移動するのに時間がかかりましたが、そのお陰でゆっくりと綺麗なラベンダーを鑑賞することができました。

こんなに間近でたくさんのラベンダーを観たのは初めてと、とても喜んでいる利用者もいました。

ラベンダーの鑑賞だけではなく、皆さんでメロン果肉入りソフトを食べたり、帰りの道中では、ハーブガーデン富良野に立ち寄って、お土産を買ったりして旅行を楽しみました。

この日は天気も良く、最高の観光日和でした。



▲皆さんキレイですね～ラベンダーが… ▲メロン果肉入りソフト最高!!

きずなの郷まつり ～屈足わかふじ園の一大イベント～

8月20日に、きずなの郷まつりを行ないました。この行事は施設利用者・家族・地域住民の皆様の参加のもと、共に支え合う地域社会の実現を目指し、今年で17回目となりました。

今年も昨年と同様に準備期間中は天候に恵まれ、滞りなく祭りの準備を行うことができましたが、まつり前日から雲行きが怪しくなり、当日の天気予報は雨マーク。前日からテントを正面玄関前付近に集め、室内開催としました。

昨年室内開催だったこともあり、職員の動きも慣れたもので、臨機応変に対応し、無事理事長の挨拶で幕をあけることが出来ました。開会式後は、地元のバンド「岩佐彰with♪super session」のオープニングを飾るに相応しい演奏で祭りを盛り上げて頂きました。

今回のスペシャルゲストとして、民謡民舞全国大会など様々な大会で優勝をしているスーパー中学生、横田彩青(りゅうせい)さんをお呼びして民謡や津軽三味線を披露していただきました。中学生とは思えないプロ並みの堂々たる歌唱力で、彩青さんが大好きだという北島三郎さんの『まつり』を大熱唱された際には、割れんばかりの拍手喝采がおきました。

今年も新得商工会青年部をはじめ、屈足保育園・あいの郷・役場有志の方々や地域の皆様のご協力、また厚生協会職員の協力のもと、焼きイカや焼きそば、わかふじパンの販売等を行い大好評でした。戸

夏の夕べ・花火大会 ～夏の風物詩到来～

8月2日に夏の夕べと花火大会を利用者のご家族もお呼びして実施しました。毎年この時期に行っている夏の夕べですが、食堂を夏祭り風に飾り付け、屋台風な焼きそばやフランクフルト、揚げたこ焼きや枝豆を利用者に提供しました。これ以外にも焼き鳥を炭火で焼く等、美味しい料理がテーブルに並び大変喜ばれました。

その後、陽が沈み少し暗くなってきた頃、花火大会を行ないました。実は当日の午後から雨が降っており、開始30分前もやむことなく、誰もが延期と思っていたのですが、花火大会をする直前には嘘のように雨が上がり、絶好の花火日和になりました。

実際に花火師さんにお越し頂いた本格的な打ち上げ花火ですが、昨年に続き地元の商店をはじめ、たくさんの企業から多くの協賛金をいただき、今回は800発打ち上げることができました。利用者やご家族から「きれ～い」や「すご～い」等の歓声が多数聞かれ、皆さんとても満足された様子でした。また近隣の住民の皆様も数多く見に来られ、拍手喝采までいただき、地域の皆様にも大変喜んでいただきました。



▲食堂が祭り会場に早変わり～♪



▲打ち上げ花火800発ドーン!!

塚農場の野菜販売や、毎年恒例の北富青果さんによるニンジンの無料提供は、今年も来場された皆様に、大変喜ばれました。

また「カップ麺早食い競争」では祭りにお越し頂いた一般の方に参加していただき、フィナーレでは「新得中学校+屈足中学校吹奏楽部」の皆さんによる演奏で締め切らせていただき、祭りの最後を多いに盛り上げていただきました。

今年の祭りが成功したのも、地域の皆さんにご協力いただいたおかげです。

この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

協力団体:新得商工会青年部・新友町内会・屈足保育園・屈足交通安全協会・あいの郷北富青果・クレープの会・戸塚農場・ともしび会・屈足郵便局・帯広コア専門学校・帯広大谷短期大学・屈足わかふじ園家族会

(順不同・敬称略)



▲横田彩青さん民謡ミニコンサート♪ 将来が楽しみです!!



▲『カップ麺早食い競争』 誰が1位になれるかな～?

サマーフェスティバルに参加

～今年はゲゲゲの鬼太郎～

8月14日、新得町保健福祉センターなごみ前の駐車場で行われたサマーフェスティバルに、『ゲゲゲの鬼太郎』をテーマとして利用者3名、職員6名の合計9名で参加しました。

優勝目指して楽しく盆踊りを行いました。練習不足もあり息の合った踊りにはならず、結果は残念ながら入賞する事が出来ませんでした。

来年は優勝目指してがんばりたいと思います。



▲鬼太郎一家勢ぞろい



▲優勝目指して楽しく盆踊り

新得ジュニア吹奏楽団来荘

～敬老の日を祝い、演奏を披露～

9月19日、小学生で編成している新得ジュニア吹奏楽団11名の子供達が来荘し演奏会を行ってくれました。毎年、敬老の日のお祝いに来荘して頂いています。

今年は『君の瞳に恋してる』、『ふるさと』等、アンコールを含め4曲の演奏を披露して頂きました。演奏に合わせて口ずさんでいる方、リズムに合わせて手拍子をしながらか見学されている方と様々で「みんな上手だね」「孫の演奏を見ているみたいで楽しい」等と話されていました。



▲迫力の演奏を披露



▲生演奏に拍手

ひまわり荘敬老会

～米寿のお祝い!～

9月19日、敬老のお祝いを行いました。数え年で米寿を迎えられました5名の皆さんにステージへ上がって頂き、赤いちゃんちゃんこを仲の良い利用者に着せてもらいました。緊張しながらも「ありがとうございます」「ちゃんちゃんこ着せてもらってうれしい」等と笑顔で話されていました。

その後は赤飯やすいとん汁、たらこの粕漬、焼きなどの料理を食べ、お祝いを受けた皆さんからは「こんなにしてもらって最高だ」と話されていました。



▲笑顔でピース



▲皆さん、ちゃんちゃんこがお似合い

移転記念食事会

～昨年度の食事会からの1年を振り返る～

10月1日、食堂で移転記念食事会を開催しました。平成23年10月1日に旧ひまわり荘から現在の場所に移転改築し今回で6回目となりました。

今年入所された伊藤梅子さんが乾杯の音頭をとり会食がスタート。昨年度の食事会以降1年間の行事やクラブ活動の様子をスライドショーにて振り返り、利用者の皆さんは懐かしそうに見ていました。

スライドショー後はカラオケを聞きながら、赤飯や天ぷら等の料理を食べ、利用者からは「歌は楽しいし、食事は美味しいね」と声が聞かれました。



▲乾杯の音頭



▲一年を振り返りました



▲カラオケで食事会を盛り上げてくれました



▲ご馳走だ!

敬老パチンコ

9月20日、パチンコパーラー135(ひみこ)様からご招待を頂き、やすらぎ荘、新得やすらぎ荘、地域密着型新得やすらぎ荘、ひまわり荘、屈足わかふじ園の利用者約50名がパチンコやパチスロを楽しみました。

すぐに大当たりが出て、なおかつ最後まで出続けた方や、なかなか当たりが出ずに2時間粘った方もおりましたが、久しぶりのパチンコやパチスロを楽しむことが出来ました。

帰る際には、135様よりお菓子や水などたくさんのお土産を頂きました。

135様、毎年大変ありがとうございます。



▲今日は出そうだな～



▲大当たり!



▲職員が大喜び!!



▲イエーイ、当たったぞ!!



▲集中、集中…当たりは出る!



▲またつまたぬ当たりを引いてしまった



▲初めてやったけど音が凄いいね!

ふれあい盆踊り

～3年連続の雨天中止(施設内開催)～

7月30日、毎年恒例のふれあい盆踊りを開催予定でしたが、悪天候により中止とさせていただきます。

わかふじ寮、やすらぎ荘、新得やすらぎ荘、地域密着型新得やすらぎ荘、ひまわり荘では、祭りの雰囲気味わって頂こうと施設内で食事や盆踊りを行いました。



▲美味しく頂きました



▲最後は皆で踊りましょ!!



▲美味しい料理に舌鼓!!



▲中でも屋台みたいだね



▲浴衣似合ってるな



▲皆で楽しく盆踊り



行事のお知らせ (1月～3月)

わかふじ寮

- 2月 豆まき
- 3月 耳の日ゲーム大会

ひまわり荘

- 1月 初詣・新年会・正月遊び・鏡開き
- 2月 節分・防災訓練・喫茶店
- 3月 ひな祭り・家族との集い

屈足わかふじ園

- 1月 新春書き初め・新春カラオケ大会
- 2月 節分行事・バレンタインデー
- 3月 ひな祭り・ホワイトデー

やすらぎ荘

- 1月 初詣・新春ゲーム大会・新春映画会・新年会
- 2月 お楽しみ会・お料理日・長寿の祝・鍋の会
- 3月 日常支給・お茶会・町内外食・長寿の祝

新得やすらぎ荘

- 1月 新年会・新春ゲーム大会・新春映画会・誕生会
- 2月 節分豆まき・鍋の会・長寿の祝・誕生会
- 3月 合同物故者法要・長寿の祝・誕生会

地域密着型新得やすらぎ荘

- 1月 新年会・新春ゲーム大会・新春映画会
- 2月 節分豆まき・鍋の会・長寿の祝
- 3月 合同物故者法要・長寿の祝

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

平成28年7月から
平成28年10月まで(敬称略)

【本部】
新得町 船戸 利子
(有)ばば天光堂薬局
横倉 良夫
北海道年金者連盟
十勝支部新得分会
竹迫タツエ
清水 輝男
斉藤 三男
榎本 茂子
佐々木忠利
古岡 晃
藤井由美子
今野アサ子
甲山 芳夫
㈱NTTファシリティーズ北海道支店
岩倉建設㈱
赤松 正憲
岩田 豊
坂口 和成
本間 満
品川 信子
水沼 和子
篠原 紀彦
社会福祉法人北海道博愛会
治郎 金子
和令 須田
有俊 佐藤
陽一 大山
敏宏 佐藤
まさ子 斉藤
公生
社会福祉法人東京リハビリ協会
社会福祉法人東京リハビリ協会
従事者一同
㈱サポートジャパン
㈱コスモテック
㈱第一化成

帯広市 本別町
芽室町 札幌市

函館市 別海町
洞爺湖町 夕張市
小樽市

深川市 岩見沢市
標茶町 釧路市
東京都

京都市

新潟市 太田 和正

【わかふじ寮】
新得町 山本智恵子
川崎 勉
清水町 ソフトン
向井 隆夫
帯広市 後藤 幸雄
芽室町 工藤 末吉
札幌市 工藤 末吉
標茶町 大山 敏宏
鹿追町 山下 正光
深川市 須田 有俊
釧路市 つるのや

【屈足わかふじ園】
新得町 渡辺千代子
田中 功子
栗栖 利雄
手話コーラス
小田天光堂
平和園
わたなべ歯科
㈱マルササ藤商店
(有)みうら
(有)沢井商店
(有)高砂屋
(有)屈足郵便局
立教寺
銘形 俊雄
高橋 和子
結城トシ子
大倉 水菜
パチンコパーラー135
中島 弘志
しみず中央薬局
大石奈緒美
福田 實
㈱LEOC帯広事務所
渡部 洋靖

旭川市

【地域密着型新得やすらぎ荘】
札幌市 吉井 好和
鈴木 達巳
奥山 珠子
鈴木 均
芽室町 佐藤 広信
佐藤多美子
千葉佐智子
勾坂なお子
佐藤 美幸
パチンコパーラー135

清水町 新得町

【新得やすらぎ荘】
富山市 高山 修平
東京都 鈴木 義男
函館市 品田 信子
藤野 幸子
馬場 信子
八雲町 山村 愛子
小樽市 近藤トシ子
札幌市 伊藤 葉子
宗像 幸男

清水町

帯広市

日通商事㈱リース部
帯広営業センター
佐藤 幸
前原 和子
高野 春夫
松浦 尚子
古屋 京子
林 幸子
川元 糸み子
伊井化学工業㈱
㈱光生舎リースキン
事業本部
㈱クリニコ北海道支店
花王プロフェッショナルサービス㈱
㈱ペイ・システム

音更町

芽室町 幕別町
浦幌町 別海町
倶知安町 札幌市

釧路市 帯広市
土幌町 芽室町

清水町 新得町

【やすらぎ荘】
芽室町 谷保 義明
新得町 浦山 寿
パチンコパーラー135
横浜市 五月女 要

【ひまわり荘】
新得町 シーク美容室
(有)みうら
とびなが薬局新得調剤センター
ばば天光堂薬局
パチンコパーラー135
鈴木美恵子
鈴木 洋子
中村 恭子

菅原 哲二
山田 文雄
金山アイ子
渡部由美子
甲山 芳夫
合田 勝弘
西山喜代子
中野 慶晴
橋爪 数雄
大崎 道春
望本 雅洋
國枝 正博
小林真由美
横倉 良夫
竹迫タツエ
清水 輝男
古岡 晃
村瀬 洋子
わたなべ歯科
新得旅館
(有)みうら
パチンコパーラー135

菅原 哲二
山田 文雄
金山アイ子
渡部由美子
甲山 芳夫
合田 勝弘
西山喜代子
中野 慶晴
橋爪 数雄
大崎 道春
望本 雅洋
國枝 正博
小林真由美
横倉 良夫
竹迫タツエ
清水 輝男
古岡 晃
村瀬 洋子
わたなべ歯科
新得旅館
(有)みうら
パチンコパーラー135

横倉 武夫
水本 敏政
山田 勝彦
高橋 正廣
加藤 周子
小笹多美子
望本 雅洋
しみず中央薬局
青山 容子
佐藤とき子
甲山 芳夫
ディステリア京屋
むすびば十勝
一般社団法人04イン
ーナショナル北海道
藤井由美子
芦野 久夫
勾坂 芳隆
小里 直子
野村 顕一
恩田ひろみ
石丸 和子
松井 栄子
原 光治
小野富喜子
青木小百合
斉藤美代子
阿曾千恵子
赤松 正憲
太田 満
梅垣 幸子
斉藤 俊一
鈴木 義男
鈴木 康弘
竹内 朋子
池田 順一
吉田

清水町

鹿追町 芽室町
帯広市

音更町

土幌町 広尾町

北見市 富良野市
札幌市

江別市 東京都
神奈川 宮城県
大韓民国

社会福祉法人厚生協会では、法人各施設の様子や情報をホームページやブログで公開しています。ご意見やご希望についても電話・Eメールで受け付けています。

厚生協会ホームページ

<http://www.wakafuji.or.jp>

ブログ「わかふじ寮ブログ」

<http://blog.canpan.info/wakafuji>

ブログ「やすらぎ荘ブログ」

<http://blog.canpan.info/yasuragi-so/>

ブログ「屈足わかふじ園日記」

<http://blog.canpan.info/wakafujienn/>

ブログ「ひまわり荘Diary」

<http://blog.canpan.info/48-himawari/>

厚生協会E-mailアドレス

wakafuji@netbeet.ne.jp (わかふじ寮)
yasuragi@rainbow.ne.jp (やすらぎ荘)
wakafuji@rose.ocn.ne.jp (屈足わかふじ園)
himawari@bb.rainbow.ne.jp (ひまわり荘)
ssh5209@kha.ku.plala.or.jp (厚生協会新得白生舎)

この広報誌の中で使用させていただいている利用者の顔写真等は、すべてご本人の了承をいただき、掲載しています。

編集後記

今回の特集にもありますように、台風10号の影響により、新得町は長期間の断水により不便を強いられましたが、法人の各施設において利用者の生活を守るために、職員一同頑張りました。改めて水の大切さを思い知らされましたが、大きなトラブルもなく、現在は普段通りの生活を送ることができています。

今年は台風が多い年に感じましたが、これからの冬の寒さや雪の量はどうなるでしょうか。風邪などを引かないよう気を付けたいものです。

台風被害に関して支援物資等を頂いた皆様

向井 隆夫
須田 有俊、泰代
野々村 勉
沼沢 一夫
佐橋 宏敏
岩田 豊
本間 満
太田 誠
岸 良太郎
後藤 幸雄
藤沢 英明
貴佐サワ子
八嶋 正桂
片桐カツミ
小松恵津子
佐藤文雄 娘
平
成田
岩倉
柴田
匿名
匿名(新得町民)

セルブさっぱり
(福) 共友会
医療法人社団刀圭会
介護老人保健施設アムニティ帯広
被災地支援ネットワークむすびば十勝
㈱藤久らばんであり
アシストワン
北海道コカコーラボトリング㈱
住友生命
道東サッシセンター
ウォールナットグローブ
日通商事㈱
明治安田生命
伊井化学工業㈱
日清医療食品㈱
日清医療食品㈱互助会
エフ・エム通商
ソフトン
㈱田村工業
(有)みうら
マキ鉄工製作所
とびなが薬局新得調剤センター
ばば天光堂薬局

立教寺
賀集産業㈱
㈱福祉施設共済会
ウッドファクトリー
㈱マルベリーさわやかセンター帯広
公益社団法人北海道栄養士会
日通商事㈱札幌支店(道東駐在)
旭化成ファーマ㈱医薬営業本部医薬札幌支店
札幌第三営業所(道東エリア)
ユニ・チャームメンリッقه
新得町役場
新得町社会福祉協議会
北海道エンゼル㈱
㈱日本福祉介護教員センター
パラマウントベッド㈱札幌支店
花王プロフェッショナルサービス㈱
岡本スポーツ
ムラナカ農場
キングラン北海道道東営業所
ケア・ドゥ

(順不同・敬称略)